

この添付文書をよく読んでから使用して下さい。

体外診断用医薬品

※※2015年3月改訂（第8版）

※2014年6月改訂（第7版）

承認番号 20500AMY00230000

※品番 **32 600**

培養同定・一般細菌キット

ラピッド ID32 ストレップ アピ

(rapid ID 32 STREP)

レンサ球菌および関連菌種の同定用

【全般的な注意】

- 本品は、体外診断用であり診断以外の目的に使用しないで下さい。
- 診断は他の関連する検査結果や臨床症状等に基づいて総合的に判断して下さい。
- 添付文書以外での使用方法については保証致しません。
- 使用する機器の添付文書等をよく読んでから使用して下さい。

【形状・構造等（キットの構成）】

＜構成試薬の名称＞

ラピッド ID32 ストレップ アピプレート（基質）の成分

基質	
1. 0	L-アルギニン
1. 1	p-ニトロフェニル-β-D-グルコピラノシド
1. 2	p-ニトロフェニル-β-D-ガラクトピラノシド
1. 3	p-ニトロフェニル-β-D-グルクロニド
1. 4	p-ニトロフェニル-α-D-ガラクトピラノシド
1. 5	p-ニトロフェニルリン酸ビス(シクロヘキシルアンモニウム)塩
1. 6	D-リボース
1. 7	D-マンニトール
1. 8	D-ソルビトール
1. 9	乳糖
1. A	D-トレハロース
1. B	D-ラフィノース
1. C	白糖
1. D	L-アラビノース
1. E	D-アラビトール
	ADH
	βGLU
	βGAR
	βGUR
	αGAL
	PAL
	RIB
	MAN
	SOR
	LAC
	DTRE
	DRAF
	SAC
	LARA
	DARL

1. F	シクロデキストリン	CDEX
0. 0	ピルビン酸ナトリウム	VP
0. 1	L-アラニル-L-フェニルアラニル-L-プロリン-β-ナフチルアミド	APPA
0. 2	2-ナフチル-β-D-ガラクトピラノシド	βGAL
0. 3	L-ピログルタミン酸-β-ナフチルアミド	PyrA
0. 4	6-ブromo-2-ナフチル-N-アセチル-β-D-グルコサミニド	βNAG
0. 5	グリシル-L-トリプトファン-β-ナフチルアミド	GTA
0. 6	馬尿酸ナトリウム	HIP
0. 7	グリコーゲン	GLYG
0. 8	プルラン	PUL
0. 9	マルトース	MAL
0. A	D-メリビオース	DMEL
0. B	メレチトース	MLZ
0. C	メチル-β-D-グルコピラノシド	MBDG
0. D	タガトース	TAG
0. E	P-ニトロフェニル-β-D-マンノピラノシド	βMAN
0. F	尿素	URE

<付属品>

ープレートカバー	25枚
ー成績記入用紙	25枚

【使用目的】

レンサ球菌の同定

※※【測定原理】

<原理>

ラピッド ID32 ストレップ アビは、乾燥基質を含む32個のカップで構成されています。4時間培養後、目視により反応を判定します。同定は、本システム用の同定ソフトウェアを使用して行います。

<特徴>

ラピッド ID32 ストレップ アビは、レンサ球菌および関連菌種を4時間で同定する標準化したキットであり、カップを使った32種類の酵素反応と専用データベースを用いて同定を行います。本同定システムの同定可能菌種は、本添付文書の最後にある“陽性率表”に示されています。結果の判定及び解析は、目視判定で行います。

【操作上の注意】

ラピッド ID32 ストレップ アビで最適な結果を得るために下記の点に注意して実施して下さい。

- ・ 接種菌液濃度をマクファーランド濁度4に正確に調製します。

- 菌液は、カップに正確に55μLずつ分注します。
- 規定の培養時間を厳守して下さい。
- 添加試薬の品質に注意して下さい。使用期限及び保存状態を確認し、アンプル中の試薬は開封後1ヶ月以内のものを使用して下さい。
- 検体（採取及び前処理）
臨床材料や他の検体を直接使用してラピッドID 32 ストレップ アピで試験することはできません。
試験に使用する菌株は、通常の細菌検査法に従って適切な培地で分離培養する必要があります。
- ラピッド ID32 ストレップ アピは、専用のデータベースに含まれている菌種の同定のみを行います（本添付文書の最後に記載されている“陽性率表”を参照して下さい）。データベースに含まれない菌種の同定やデータベースに含まれていない菌種であることを確認する目的には使用できません。
- シェドラー、トリプケースソイまたはミューラーヒントンベースの血液寒天培地は継代培養に使用しないで下さい。ラピッド ID32 ストレップ アピでの生化学反応が変化する可能性があります。
- 単一分離菌から得られた純培養菌のみを使用して下さい。

【用法・用量（操作方法）】

＜試薬の調製方法＞

- 添加試薬は、暗所に2～8℃で保存（VP A試薬は2～30℃で保存）して下さい。使用期限は、外箱の☒マークに記載してあります。なお、開封後は、使用期限を越えない範囲で1ヶ月以内に使用して下さい。滴ビンに移し替えた試薬は、移し替えた日付を滴ビンに記入し、1ヶ月以内に使用して下さい。
- NIN試薬及びFB試薬はキャップを注意してはずし、乾燥ピペットを用いて、アンプル中の試薬をすべて滴ビンに移し入れて下さい。溶解後、10分経ってから使用して下さい。
- VP A 及びVP B試薬は、アンプルを転倒し垂直に保ち、試薬をすべて滴ビンに移し入れて下さい。または、乾燥ピペットを用いて、試薬をすべて滴ビンに移し入れて下さい。
- NIN試薬及びVP B試薬は光に非常に敏感なので、滴ビンに移し入れた後アルミホイルに包んで冷暗所に保存し、使用時にのみ冷蔵庫から取り出し、すぐに戻して下さい。長時間、これらの試薬を試験室内に放置しないで下さい。
- NIN試薬及びFB試薬は空気及び微量の水分に非常に過敏なので、乾燥したピペットを用いて滴ビンに移し替え、滴ビンはしっかり栓をして保存して下さい。
- FB試薬は、光に過敏なため開封後はアルミホイルに包んで冷暗所に保存して使用時にのみ冷蔵庫から取り出し、すぐに戻して下さい。液が濃い黄色に変化した場合は、廃棄して下さい。

※※＜必要な器具・器材・試料等＞

本品を使用の際に必要な試薬及び器具

試薬／器具

- －サスペンションメディアウム 2 mL (品番70700)
- －FB 試薬 (品番70562)
- －NIN試薬 (品番70491)
- －VPA+VPB試薬 (品番70572)
- －コロンビア5%ヒツジ血液寒天培地 (品番43041)
- －マイクロピペットおよびチップ
- －デンシマット (品番99234) またはマクファーランドスタンダード (品番70900)
- －APIWEB[®]同定用ソフトウェア (品番40011)

その他関連器具

- －滅菌綿棒 (品番70610)
- －アンプル立て (品番70200)
- －アンプルプロテクター (品番70901)
- －微生物検査用器具

＜測定（操作）法＞

コロニーの選択

被検菌がレンサ球菌属であることを確認して下さい（グラム染色、カタラーゼテスト）。

- 溶血のタイプ及び色素産生性を記録して下さい（これらの結果を追加試験成績として用いて下さい）。
- よく分離したコロニー1個を釣菌し、コロンビア5%ヒツジ血液寒天培地（コリスチン/ナリジクス酸添加又は無添加）を用いて、継代培養して下さい。
- 約37℃で所定時間（18～24時間）、菌の発育条件に応じて、好気または嫌気条件下で培養して下さい。

注意：

- β溶血性レンサ球菌及び腸球菌は24時間培養で十分発育しますが、その他のレンサ球菌は嫌気条件下で48時間培養することをお勧めします。
- *Enterococcus* 属の同定を行う際は、好氣的条件下で継代培養をした菌株を使用して下さい。
- 継代培養には、コロンビア5%ヒツジ血液寒天培地（品番43041）の使用をお勧めします。

ラピッド ID32 ストレップ アピプレートの準備

- 包装からラピッド ID32 ストレップ アピプレートを取り出します。
- 中の乾燥剤を廃棄します。
- プレートにプレートカバーをのせます。
- プレートのフラップ部分に、試験に用いる菌株の情報（検体番号等）を記載しま

す。(操作中に蓋がプレート間に入れ替わる危険があるため、蓋に記入することは避けて下さい。)

※※菌液の調製

- 本添付文書中の“使用上または取扱い上の注意”で指示されている方法でサスペンションメディア2 mLのアンブルを開けます。バイオメリュー社製以外の滅菌精製水(その他の成分を含有しないもの)を使用することもできます。
- コロンビア5%ヒツジ血液寒天培地から同一形態のコロニー数個を釣菌します。コロニーは、所定時間(18~24時間)培養した新鮮なものを用いることをお勧めします。
- マクファーランド濁度4に相当する菌液を調製します。デンシマット、濁度標準液(マクファーランドスタンダード)を用いて濁度を測定します。調製した菌液は直ちに試験に使用します。

プレートへの菌液接種

- サスペンションメディアに調製された菌液を均一に攪拌し、プレートの各カップに55 µLずつ分注します。
- プレートにプレートカバーをします。
- 好気条件下で、34~38℃、所定時間(4~4.5時間)培養します。

【測定結果の判定法】

プレートの反応の読み取り

培養後、次の項目に試薬を添加して下さい。

- ーVPテスト(テスト0.0)：VP A試薬、VP B試薬を1滴ずつ添加して下さい。
- ーAPPA~GTAテスト(テスト0.1, 0.2, 0.3, 0.4, 0.5)：FB試薬を1滴添加して下さい。
- ーHIPテスト(テスト0.6)：NIN試薬を1滴添加して下さい。

試薬添加の5~10分後に判定表に従って成績を読み取って下さい：

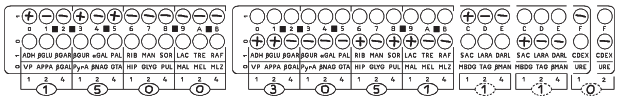
- 目視判定：
“判定表”を参照して、結果記入用紙に結果を記入します。
注) ロットによっては、いくつかの菌種で色や濃さにわずかな違いが生じる場合があります。

※※解析

菌種の同定は、本品のデータベース（V 4. 0）を使って行います：

- 目視判定後：
得られた結果を、プロファイル番号にコード化します：
成績記入用紙上で、各項目は3つずつのグループに分けられ、各項目に1、2、4の
数値が与えられています。グループ毎に陽性反応を示した数値が加算され、11桁
のプロファイル番号が得られます。11桁のプロファイル番号をAPIWEB®同定ソフト
ウェアに入力し、菌種同定を行います。
上の列で4桁（1.0～1.B）、下の列で4桁（0.0～0.B）、下記の補助試験で3桁の数
値が得られます。

- －9桁目の数値：SAC、LARA、DARL（1.C、1.D、1.E）
- －10桁目の数値：MBDG、TAG、β MAN（0.C、0.D、0.E）
- －11桁目の数値：CDEX、URE（1.F、0.F）



1500 3051 110 *Streptococcus agalactiae*

※※■品質管理

本プレートは、各製造工程において体系的に品質管理が行われています。施設毎にプレートの品質管理を実施する場合は、

1. *Streptococcus agalactiae* ATCC® 12401™または 下記の菌株の1つを使用することをお勧めします。
2. *Streptococcus equi* ssp *equi* ATCC® 33398™
3. *Streptococcus vestibularis* ATCC® 49124™

ATCC：American Type Culture Collection, 10801 University Boulevard, Manassas, VA 20110-2209, USA.

	ADH	BGLU	BGAR	BGUR	BGAL	PAL	RIB	MAN	SOR	LAC	TRE	RAF	SAC	LARA	DARL	CDEX	VP	APPA	BGAL	PYRA	BNAG	GTA	HIP	GLYG	PUL	MAL	MEL	MLZ	MBDG	TAG	βMAN	URE
1.	+	+	-	+	+	+	+	-	-	-	+	-	+	-	-	-	+	+	-	-	-	-	+	-	+	+	-	-	+	-	-	-
2.	+	+	-	+	-	+	-	-	-	-	-	-	+	-	-	+	-	+	-	-	-	-	-	+	+	+	-	-	+	-	V	-
3.	-	+	V	-	-	-	-	-	-	+	-	-	+	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+

上記結果は、コロンビア血液寒天培地で培養後、得られたプロファイルです。
各国の定める規制に従い、本キット使用者の責任のもとに品質管理を実施して下さい。

【性能】

- 感度・正確性
標準試験菌株を用いて、「用法・用量（操作方法）」欄に記載の方法に従って試験するとき、その同定結果は、用いた標準試験菌株の菌種名と一致します。
- 同時再現性
標準試験菌株を用いて、「用法・用量（操作方法）」欄に記載の方法に従って3回同時に試験するとき、同定結果は3回とも用いた標準試験菌株の菌種名と一致します。
注）標準試験菌株は、CLSIが推奨するATCC株を主とし、本品の適応菌種で臨床重要であると思われる菌種、院内感染で患者から分離される可能性の高い菌種を選択します。

※※＜相関＞

4時間培養後：

本データベースに属する保存菌株及び各種材料由来の菌株3,963株が検討されました：

- －93.5%の菌株が正確に同定されました（追加試験を含む）。
- －4.3%の菌株は同定不能でした。
- －2.2%の菌株は誤同定でした。

【使用上または取扱い上の注意】

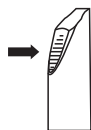
＜取扱い上（危険防止）の注意＞

- 体外診断用医薬品及び微生物制御検査用
- 微生物検査従事者が使用して下さい。
- 本キットには動物由来製品が含まれます。使用動物の由来や衛生状態は保証されていますが、これは感染性病原体による製品汚染がないことを完全に保証するものではありません。従ってこれらの製品は感染性を有するものとして扱い、飲んだり吸い込んだりしないよう、通常の安全予防策を守って取り扱うことをお勧めします。
- 検査材料、細菌培養、および接種菌液はすべて感染性があるものとして、適切に取り扱う必要があります。検査全体を通じて、細菌を扱う際には無菌操作の実施と通常の注意を払う必要があります。この件に関しては、“CLSI® M29-A, *Protection of Laboratory Workers From occupationally Acquired Infections; Approved Guideline - Current revision*”を参照して下さい。取扱い注意事項の追加情報としては、“*Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories - CDC/NIH - Latest edition*”または各国で現在使用されている規程に準拠して下さい。

＜使用上の注意＞

- 使用期限を過ぎた試薬は使用しないで下さい。
- 使用する前に、各種検査用試薬の包装に破損がないことを確認して下さい。
- カップの変形や乾燥剤の袋の破損などが見られるものは使用しないで下さい。
- 下記のように、注意してアンプルを開けて下さい。

- －アンプルをアンプルプロテクターに差し込んで下さい。
- －アンプルプロテクターに入ったアンプルを片手で垂直に持って下さい（白色プラスチックキャップが上になるように立てます）。
- －キャップをできる限り下向に押します。
- －キャップの溝面部分に親指を置き、前に押出してアンプル先端部を折ります。
- －アンプルをアンプルプロテクターから取り出し、次の使用のため近くに置きます。
- －キャップを注意深く取り除きます。



- 添付文書に示されている相関データは、本添付文書に記載された方法に従った場合に得られたものです。この方法を変更したりあるいは修正した場合は、結果に影響が出る可能性があります。
- 検査結果の解釈は、患者の病歴、検査材料の由来、分離菌株のコロニー形態や鏡検像及び必要に応じて実施されるその他の検査結果（特に薬剤感受性パターンの結果）を考慮して行う必要があります。
- 期待値結果の範囲
各種生化学性状反応の期待値結果の範囲については本添付文書の最後に記載されている“陽性率表”を参照して下さい。

＜廃棄上の注意＞

使用後試薬、未使用試薬及び汚染された器具類は、感染の危険性があるものとして適切に廃棄して下さい。廃棄物や廃液の取扱は、その種類や危険度に応じて適切な規程のもとに各施設で責任を持って処理及び廃棄（外部専門業者に処理及び廃棄を依頼する）を行って下さい。

【貯蔵方法・有効期間】

ラビッド ID32 ストレップ アビは、包装に表示されている使用期限まで2～8℃で保存して下さい。有効期間は12ヶ月です。使用期限は、プレートのパッケージおよび外箱の☒マークに記載してあります。

【包装単位】

25回用

【主要文献】

1. DESMONCEAUX M., GUICHERD M., FAGET N., ALLARD F., BOEUFGRAS J.M., MONGET D. rapid ID 32 Strep, a New Identification System for Streptococci and Related Genera. (1992) Zbl. Bakt., suppl. 22, 121-122.

2. FRENEY J., BLAND S., ETIENNE J., DESMONCEAUX M., BOEUFGRAS JM., FLEURETTE J. Description and Evaluation of the Semiautomated 4-Hour rapid ID 32 STREP Method for Identification of Streptococci and Members of Related Genera. (1992) J. Clin. Microbiol., 30, 2657-2661.
3. HARDIE JM., WHILEY R.A., FRASER H., BEIGHTON D. Identification of Viridans Streptococci by the API rapid ID 32 Strep test kit. (1991) 5th European congress of Clinical Microbiology and Infectious Diseases, September 9-11th, Oslo (Norway).
4. MURRAY P.R., BARON E.J., JORGENSEN J.H., PFALLER M.A., YOLKEN R.H. Manual of Clinical Microbiology. 8th Edition. (2003) American Society for Microbiology, Washington, D.C.
5. SCHLEIFER K.H., KILPER-BALZ R. Molecular and Chemotaxonomic Approaches to the Classification of Streptococci, Enterococci and Lactococci : A review. (1987) System, Appl. Microbiol., 10, 1-9.
6. SNEATH P.H.A., NAIR N.S., SHAPE M.E., HOLT J.G. Bergey's Manual of Systematic Bacteriology Ninth Edition, Vol. 2 (1986) Williams and Wilkins Co, Baltimore, Md.

【問い合わせ先】

シスメックス株式会社 CSセンター

〒651-2241 神戸市西区室谷1丁目3番地の2

TEL 0120-265-034

シスメックス・バイオメリユー株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目2番2号 大崎セントラルタワー 8階

TEL 03-6834-2666 (代表)

【製造販売業者の氏名または名称及び住所】

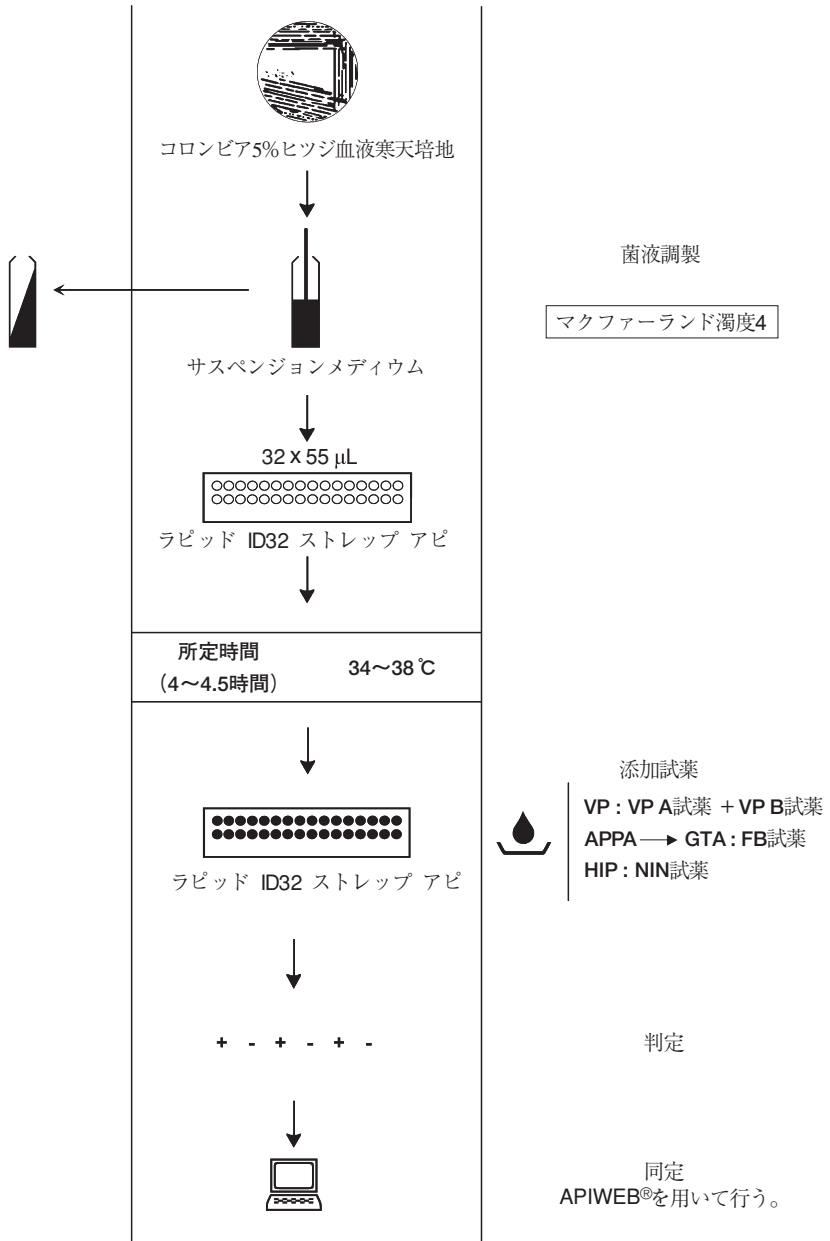
シスメックス・バイオメリユー株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目2番2号 大崎セントラルタワー 8階

※※ * 本添付文書は、下記 Web サイトからダウンロードできます。

<http://products.sysmex-biomerieux.net/>

操作手順



■判定表

カップ	テスト項目	基質	反応 / 酵素	成績	
				陰性	陽性
1.0	ADH	L-アルギニン	アルギニンジヒドロラーゼ	黄色	赤色 オレンジ色-赤色
1.1	βGLU	p-ニトロフェニル-β-D-グルコピラノシド	β-グルコシダーゼ	淡いオレンジ色	蛍光ピンク色 赤色-オレンジ色
1.2	βGAR	p-ニトロフェニル-β-D-ガラクトピラノシド	β-ガラクトシダーゼ	オレンジ色	蛍光ピンク色 赤色-オレンジ色
1.3	βGUR	p-ニトロフェニル-β-D-グルクロニド	β-グルクロニダーゼ		
1.4	αGAL	p-ニトロフェニル-α-D-ガラクトピラノシド	α-ガラクトシダーゼ	無色	黄色
1.5	PAL	p-ニトロフェニルリン酸ビス（シクロヘキシルアンモニウム）塩	アルカリフォスターゼ	無色 きわめて淡い黄色	黄色
1.6	RIB	D-リボース	リボース(酸性化)	赤色 赤色があったオレンジ色	黄色 オレンジ色
1.7	MAN	D-マンニトール	マンニトール(酸性化)		
1.8	SOR	D-ソルビトール	ソルビトール(酸性化)		
1.9	LAC	乳糖	乳糖(酸性化)		
1.A	TRE	D-トレハロース	トレハロース(酸性化)		
1.B	RAF	D-ラフィノース	ラフィノース(酸性化)		
1.C	SAC	白糖	白糖(酸性化)		
1.D	LARA	L-アラビノース	L-アラビノース(酸性化)		
1.E	DARL	D-アラビトール	D-アラビトール(酸性化)		
1.F	CDEX	シクロデキストリン	シクロデキストリン(酸性化)		
0.0	VP	ピルビン酸ナトリウム	アセトイン産生	VPA 試薬+ VPB試薬 / 5分以上10分以内 無色 ピンク色	
0.1	APPA	L-アラニル-L-フェニルアラニル-L-プロリン-β-ナフチルアミド	アラニン-フェニルアラニル-プロリンアリルアミダーゼ	FB試薬 / 5分以上10分以内 (APPA → GTA) 無色 オレンジ色 淡いオレンジ色	
0.2	βGAL	2-ナフチル-β-D-ガラクトピラノシド	β-ガラクトシダーゼ	無色 淡いオレンジ色 淡い紫色	紫色
0.3	PyrA	L-ピログルタミン酸-β-ナフチルアミド	ピログルタミン酸アリルアミダーゼ	無色 淡いオレンジ色	オレンジ色
0.4	βNAG	6-プロモ-2-ナフチル-N-アセチル-β-D-グルコサミニド	N-アセチル-β-グルコサミニダーゼ	無色 淡いオレンジ色 淡い紫色	紫色
0.5	GTA	グリシル-L-トリプトファン-β-ナフチルアミド	グリシル-トリプトファンアリルアミダーゼ	無色 淡いオレンジ色	オレンジ色

カップ	テスト項目	基質	反応 / 酵素	成績	
				陰性	陽性
0.6	HIP	馬尿酸ナトリウム	馬尿酸ナトリウム加水分解	NIN試薬/5分以上 10分以内 無色 青味がかった灰色	
0.7	GLYG	グリコーゲン	グリコーゲン(酸性化)	赤色 赤色-オレンジ色	黄色 オレンジ色
0.8	PUL	プルラン	プルラン(酸性化)		
0.9	MAL	マルトース	マルトース(酸性化)		
0.A	MEL	D-メリビオース	メリビオース(酸性化)		
0.B	MLZ	メレチトース	メレチトース(酸性化)		
0.C	MBDG	メチル-β-D-グルコピラノシド	メチル-βD グルコピラノシド(酸性化)	無色	黄色
0.D	TAG	タガトース	タガトース(酸性化)		
0.E	βMAN	P-ニトロフェニル-β-D-マンノピラノシド	β-マンノシダーゼ	無色	黄色
0.F	URE	尿素	ウレアーゼ	黄色 ベージュ色- ピンク色	ピンク色 赤色-紫色

陽性率表（34～38℃、所定時間（4～4.5時間）培養、単位％）

※※ rapid ID 32 STREP V4.0	ADH	βGLU	βGAR	βGUR	αGAL	PAL	RIB	MAN	SOR	LAC	TRE	RAF	VP	APPA
<i>Abio.defectiva</i>	1	0	50	0	99	0	0	0	0	50	99	50	0	50
<i>Aerc.urinae</i>	0	0	0	99	0	0	91	100	78	0	0	0	1	1
<i>Aerc.viridans</i>	1	70	3	30	60	0	28	75	25	79	91	42	1	0
<i>Alloiococcus otitis</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0
<i>Enter.avium</i>	0	99	0	0	20	0	100	100	80	95	100	10	99	99
<i>Enter.casseliflavus</i>	70	100	26	1	95	0	99	99	26	100	100	90	95	0
<i>Enter.cecorum</i>	0	100	11	88	100	94	98	38	11	99	99	88	66	0
<i>Enter.durans</i>	100	90	2	0	30	0	99	0	0	95	46	0	99	1
<i>Enter.faecalis</i>	99	99	2	1	1	5	99	99	80	98	95	1	99	1
<i>Enter.faecium 1</i>	99	99	10	1	50	0	99	98	1	99	95	0	99	1
<i>Enter.faecium 2</i>	99	88	1	0	99	0	99	99	1	99	99	99	99	0
<i>Enter.gallinarum</i>	99	99	26	10	93	1	99	99	2	100	100	74	99	1
<i>Enter.hirae</i>	100	99	7	0	70	1	99	1	0	80	99	7	99	1
<i>Enter.saccharolyt.</i>	0	100	1	0	100	0	0	100	99	99	100	100	1	0
<i>Erysi.rhusiopathiae</i>	42	1	99	0	0	28	0	0	0	75	0	0	0	64
<i>Gardnerel.vaginalis</i>	0	0	82	0	0	99	95	0	0	1	1	0	0	99
<i>Gem.haemolysans</i>	0	0	0	0	0	55	1	15	5	0	0	0	10	10
<i>Gem.morbillorum</i>	2	1	0	0	0	8	0	1	0	0	9	2	2	55
<i>Globi.sanguinis</i>	1	70	17	17	95	4	75	82	35	60	95	89	0	25
<i>Granuli.adiacens</i>	1	3	0	30	1	0	0	1	0	3	0	0	0	99
<i>Lc.garvieae</i>	100	100	0	0	0	0	35	75	0	50	100	0	100	100
<i>Lc.lactis cremoris</i>	0	26	30	0	0	30	0	0	0	96	1	0	96	99
<i>Lc.lactis lactis</i>	99	100	5	0	0	0	95	26	0	50	75	0	74	100
<i>Lc.raffinolactis</i>	0	100	5	0	100	74	0	50	5	100	100	74	99	100
<i>Leuconostoc spp</i>	2	36	44	0	72	5	25	36	0	44	55	50	94	33
<i>List.grayi</i>	0	100	0	0	0	0	100	99	0	99	99	0	99	1
<i>Listeria spp</i>	1	100	0	0	0	30	1	0	0	22	97	1	70	1
<i>Str.agalactiae</i>	100	0	1	50	10	99	85	0	1	30	74	1	90	98
<i>Str.alactolyticus</i>	0	50	0	1	89	1	0	74	5	0	26	83	100	100
<i>Str.anginosus</i>	99	100	22	0	27	97	5	25	0	62	92	27	97	97
<i>Str.canis</i>	99	1	1	26	85	100	99	0	0	85	26	1	1	100
<i>Str.const.const.</i>	99	11	2	0	0	100	2	2	0	19	80	0	99	100
<i>Str.downei/sobrinus</i>	0	1	0	0	0	0	0	99	1	99	100	1	100	99
<i>Str.dys.dysgalactiae</i>	99	0	1	100	0	100	99	1	26	99	100	1	0	100
<i>Str.dys.equisimilis</i>	99	3	5	85	0	98	97	0	0	50	99	0	1	99
<i>Str.equi equi</i>	100	1	0	100	0	100	0	0	0	0	0	0	0	100
<i>Str.equi zooepidem.</i>	100	1	0	100	0	100	25	0	90	98	0	0	0	100

ΒGAL	PYRA	ΒNAG	GTA	HIP	GLYG	PUL	MAL	MEL	MLZ	SAC	LARA	DARL	MΒDG	TAG	ΒMAN	CDEX	URE
99	75	0	0	0	0	95	100	5	0	100	0	0	0	1	0	0	0
0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	97	0	81	0	0	0	0	0
10	83	0	0	92	10	10	95	4	0	100	1	0	65	1	1	1	0
99	99	0	0	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	88	0	1	1	0	0	100	3	97	10	96	96	98	98	0	5	0
99	69	75	80	1	0	0	100	95	5	97	99	1	100	35	95	7	0
33	0	88	94	1	27	0	100	98	55	100	0	0	98	64	41	66	0
61	99	74	40	15	0	0	99	1	0	26	15	0	85	26	80	61	0
1	99	50	50	26	1	0	99	0	74	95	1	1	99	95	50	99	0
95	99	50	8	38	1	0	99	30	0	99	99	1	83	8	15	90	1
66	99	2	1	25	1	0	99	99	0	66	99	1	44	2	17	91	1
99	98	95	90	99	0	0	100	90	0	99	99	1	99	74	50	90	0
82	99	50	50	15	0	1	100	70	0	99	1	0	100	57	50	99	0
1	0	99	99	0	0	0	100	100	100	100	0	99	100	0	0	100	0
0	100	80	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
82	0	0	0	74	50	50	100	0	0	1	10	0	0	0	0	70	0
0	70	0	10	0	0	0	95	0	0	44	1	0	0	0	0	0	0
0	25	0	44	0	0	15	100	0	0	81	0	0	0	10	0	0	2
95	40	0	0	60	82	50	95	89	0	100	45	0	70	35	45	0	0
0	70	25	1	0	0	0	90	0	0	99	0	0	0	60	0	0	0
0	74	10	0	0	0	0	75	0	0	50	0	0	85	50	0	50	0
0	1	0	0	66	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
26	1	50	0	26	0	0	100	0	0	26	1	0	85	3	50	95	0
0	0	74	0	0	0	0	100	25	5	100	26	0	5	0	0	90	0
91	0	0	0	2	0	0	80	61	0	72	16	2	13	0	0	19	0
0	0	99	50	1	0	0	100	0	0	0	0	99	99	0	100	100	0
5	0	99	95	74	0	0	99	0	1	1	0	80	99	5	100	92	0
0	1	1	1	99	4	99	99	0	0	100	0	0	90	26	0	0	0
0	0	0	1	1	1	1	100	10	0	99	0	0	50	0	0	0	50
2	0	1	2	0	0	60	99	20	1	100	5	0	89	7	5	0	1
74	0	0	1	5	0	99	100	0	0	99	0	0	99	0	0	0	0
5	0	2	5	0	0	2	99	0	0	97	2	0	77	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	100	0	0	99	0	0	0	95	0	0	0
1	0	0	1	1	15	100	99	0	0	100	0	0	0	74	0	1	0
1	0	0	1	2	30	99	100	0	0	99	1	0	60	1	0	24	1
0	0	0	0	0	100	100	100	0	0	100	0	0	99	0	26	70	0
0	0	0	0	0	100	99	100	0	0	100	0	0	98	0	2	98	0

rapid ID 32 STREP V4.0	ADH	β GLU	β GAR	β GUR	α GAL	PAL	RIB	MAN	SOR	LAC	TRE	RAF	VP	APPA
<i>Str.equinus 1</i>	0	99	0	0	1	0	0	0	0	0	26	1	100	100
<i>Str.equinus 2</i>	1	100	0	1	99	2	0	0	0	31	37	55	97	100
<i>Str.gal.gallolyticus</i>	0	100	1	0	42	1	1	99	0	99	100	61	99	99
<i>Str.gal.pasteurianus</i>	0	100	1	99	90	1	0	0	0	100	100	67	99	100
<i>Str.gordonii</i>	95	95	90	0	28	100	0	0	0	85	99	4	0	100
<i>Str.group L</i>	100	0	0	99	0	99	99	0	0	85	100	0	0	100
<i>Str.infant.coli</i>	0	93	0	0	100	0	0	0	0	100	1	40	98	100
<i>Str.infant.infant.</i>	1	1	7	0	92	0	0	0	0	82	0	98	100	100
<i>Str.intermedius</i>	86	90	99	0	0	99	4	2	0	100	99	0	100	100
<i>Str.mitis 1</i>	1	0	65	0	10	39	17	0	1	97	9	11	4	99
<i>Str.mitis 2</i>	14	1	20	0	24	8	1	0	1	60	45	60	9	100
<i>Str.mutans</i>	1	99	0	0	99	1	0	99	80	98	99	99	99	74
<i>Str.oralis 1</i>	2	4	98	0	93	93	0	1	1	99	40	93	3	100
<i>Str.oralis 2</i>	1	1	89	0	8	62	1	1	1	97	26	40	22	100
<i>Str.oralis 3</i>	0	0	89	0	6	11	5	0	0	68	13	68	7	100
<i>Str.parasanguinis</i>	72	34	99	0	65	89	0	0	1	94	50	65	0	100
<i>Str.pneumoniae</i>	26	26	88	1	84	1	0	0	0	99	95	84	1	99
<i>Str.porcinus</i>	100	85	0	100	80	100	80	99	74	30	100	0	99	100
<i>Str.pyogenes</i>	98	0	0	15	0	100	1	8	0	99	99	1	1	99
<i>Str.sal.salivarius</i>	0	99	71	0	2	1	0	0	1	78	70	64	99	100
<i>Str.sal.thermophilus</i>	0	0	100	0	0	5	0	0	0	100	0	0	80	100
<i>Str.sanguinis 1</i>	86	38	23	0	54	0	5	3	93	89	99	46	1	99
<i>Str.sanguinis 2</i>	70	58	10	0	60	2	2	4	4	81	97	52	0	98
<i>Str.suis I</i>	95	60	36	99	85	9	0	5	0	98	100	0	0	100
<i>Str.suis II</i>	99	85	25	90	100	1	0	1	0	99	99	99	0	100
<i>Str.uberis 1</i>	100	100	30	99	15	5	99	100	99	100	99	20	100	100
<i>Str.uberis 2</i>	100	100	1	1	15	1	99	100	99	100	99	10	100	100
<i>Str.vestibularis</i>	5	99	95	0	0	0	1	0	0	100	1	2	95	100

ΒGAL	PYRA	ΒNAG	GTA	HIP	GLYG	PUL	MAL	MEL	MLZ	SAC	LARA	DARL	MΒDG	TAG	ΒMAN	CDEX	URE
0	0	1	1	0	1	1	100	1	0	100	0	0	95	0	0	0	0
1	0	1	0	0	91	57	100	48	0	100	8	0	98	0	10	1	0
1	1	1	1	0	98	95	100	3	0	100	0	0	100	1	58	0	0
99	0	9	0	1	0	0	100	9	22	100	0	0	100	1	94	0	0
1	0	0	35	1	1	0	99	1	0	100	0	0	74	1	90	1	0
0	0	1	1	74	95	100	100	0	0	100	0	0	0	0	1	70	0
0	0	1	1	0	0	0	100	0	0	100	0	0	93	0	1	0	0
0	0	1	1	0	82	82	100	64	0	100	0	0	0	0	1	0	0
89	0	97	51	0	0	97	97	0	2	100	2	0	27	1	20	0	0
1	1	1	30	1	0	98	99	5	0	100	0	0	0	1	0	1	0
1	0	0	28	0	0	34	70	0	0	89	0	0	1	3	0	0	0
0	1	1	0	1	1	0	99	95	1	100	0	1	74	50	0	0	0
23	1	26	99	1	3	99	100	80	0	100	0	0	1	40	5	3	0
17	0	9	70	0	0	90	99	7	0	100	0	0	0	27	6	1	0
0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	47	6	0	0	6	0	0	0
27	1	10	39	10	0	0	100	55	0	100	0	0	20	31	19	1	0
2	23	74	90	1	1	74	79	5	0	98	1	0	14	2	0	0	0
0	1	1	0	1	0	74	99	0	0	99	0	0	50	0	0	0	0
0	99	0	1	0	35	85	99	0	0	99	0	0	97	0	0	35	0
74	0	0	1	0	0	95	100	5	0	100	0	0	70	2	0	0	70
100	0	0	5	0	0	0	1	0	0	99	0	0	0	0	0	0	75
3	0	1	97	6	0	100	100	38	0	100	3	0	19	37	1	1	1
2	0	2	74	0	0	77	100	26	0	100	1	0	21	18	1	1	2
15	50	40	45	0	85	100	85	0	0	100	0	0	70	5	20	2	0
36	30	10	41	0	99	100	99	5	0	100	0	0	90	2	20	5	2
1	30	1	1	90	5	1	100	1	1	100	0	0	100	5	1	0	0
0	10	1	0	50	1	1	100	1	10	100	0	0	100	30	30	0	0
95	0	0	0	0	1	2	100	0	0	99	0	0	10	2	0	0	95

製造販売元 シスメックス・バイオメリュー株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目2番2号 大崎セントラルタワー8階

